



「ガイナレ鳥取」の元選手の濱田正人さんと林康平さんを講師に迎えて、鬼ごっこなどの伝承遊びを教えてもらい、子ども達はよい汗をかきました。

子ども達は、遊びを通してルールを守る大切さを知りました。また、鬼に捕まらないように動きを予測しながら走ったり、線の上で倒れないようにバランスをとったりして、頭も体も使って楽しみました。

また、使ったビブス(ゼッケン)を自らたたむ姿がみられ、子どもたちの自主性を感じる場面もありました。



## 春休み子ども講座

今後、夏休みもいろいろな講座を計画しますので、ぜひご参加ください。もちろん、大人の参加も大歓迎です！子ども達と一緒によい思い出を作りましょう。



講師の西村洋さんからわかりやすくバドミントンの指導を受けた子ども達は、めきめきと腕をあげてラリーを楽しむことができました。境二中バドミントン部の生徒は、ボランティアとして子ども達に準備体操や上手くなるコツを教えてくださいました。また、試合のデモンストレーションでは白熱したバトルがみられ、体育館は歓声に包まれました。

最後に、子ども達はバドミントン部の生徒とペアになって、目標の100回ラリーに挑戦しました。100回達成する子どももいれば、初挑戦で60回以上続ける子どももいて盛り上がりました。



地元の畳職人である松本竜治さんを講師に迎えて、日本の伝統敷物である畳に触れる貴重な体験をしました。誰でも作れるよう扱いやすい材料や方法でミニ畳を作りました。講師から最近の住環境に合わせてカビの生えにくい「化学表」を使った畳があることや、畳床に発泡スチロール等を使った断熱性や耐久性の高い素材があることを学びました。参加者は、「きれいな色だね～」と新素材の畳表があることや動物柄・ラメ入りなど豊富な種類の畳縁があることを知り驚いていました。参加者は、初めてとは思えない出来栄に満足そうでした。



専門の道具を使わせていただきました。



## 二中校区カフェ

＝春休みの思い出を作ろう＝

### つながるきずな☆中浜

小学生と地域の大人がソフトバレーボールで交流  
小学生用のソフトバレーボールを使用して中浜小学校の1年生から6年生の児童13名と保護者の方や、中浜民生委員みなさんが、同じコートに入り気持ちのいい汗を流し楽しみました。子どもたちからは楽しかった、もっとゲームをしたかったなどの声がきけました。



つながるきずな☆中浜の様子です

幸神町体育館では、春休み子ども講座で、「復活！公園遊び」と、境二中のバドミントン部の部員がボランティアで参加してくれた、「バドミントンで100ラリーを続けよう！」が行われ、小学生が、講師の西村洋先生や中学生に丁寧に教えていただきました。本格的なバドミントンをするのが初めての児童は体の正面で打つのが難しかったようですが、ラリーが続いて楽しかったと教えてくれました。



復活！公園遊びの様子です

